安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　　バージョン番号: 4　　改訂日: 2024.01.17

*

項目 1: 化学品及び会社情報

· **製品識別子**

· **化学品の名称** **Concrete Primer**
· **登録番号** ミックス
· **該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途**
· **製品カテゴリー** PC15 非金属表面処理製品
· **推奨用途** 下塗り
· **使用上の制限**
適切な個人用保護具(PPE)なしで作業者が暴露されるような、目や皮膚に直接接触するリスクを伴う使用。
適切な呼吸保護具(　R　P　E　)なしで暴露される作業者の呼吸区域での、エアロゾル、蒸気または粉塵の大幅な放出を伴うあらゆる使用。
極端な高温を伴う工程は避けること。
不適合物質の使用を伴う工程-セクション10を参照のこと。

· **安全データシートの供給元の詳細情報**
· **供給者の会社名称,住所及び電話番号**
Coval Technologies
3 Fusionopolis Place
04-54 Galaxis Work Loft
Singapore 138523

Phone: +65 6568 3903

· **この他の情報問い合わせ先:** 製品安全部。
· **緊急連絡電話番号**
一般向け: +81-72-727-2499

医療関係者向け: +81-72-726-9923
Chemtrec APAC: +65 3163 8374
Chemtrec Japan: 0800-300-5842

*

項目 2: 危険有害性の要約

· **化学品のGHS分類**

火炎

引火性液体　区分2　　H225 引火性の高い液体及び蒸気

重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分2A　　H319 強い眼刺激
特定標的臓器有害性(単回暴露)　区分3　H336 眠気又はめまいのおそれ

· **GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)**
· **GHS ラベル要素**
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
· **絵表示** GHS02, GHS07
· **注意喚起語** 危険

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　　バージョン番号: 4　　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(1ページの続き)

· **危険と定められた成分をラベル表示:**
アセトン
· **危険有害性情報**
H225 引火性の高い液体及び蒸気
H319 強い眼刺激
H336 眠気又はめまいのおそれ
· **注意書き**

P210	熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
P241	防爆型の電気機器／換気装置／照明機器／機器を使用すること。
P303+P361+P353	皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
P305+P351+P338	眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P405	施錠して保管すること。
P501	現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

· **GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性**
· **PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント**
· **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
· **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし

*

項目 3: 組成及び成分情報

· **化学物質・混合物の区別: 混合物**
· **説明:** 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

· **危険な含有成分:**

67-64-1	アセトン 引火性液体　区分2, H225; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分2, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露)　区分3, H336	50 – 100%
79-20-9	酢酸メチル 引火性液体　区分2, H225; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分2, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露)　区分3, H336	10%

項目 4: 応急措置

· **応急手当処置に関する説明**
· **一般情報:** プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
· **吸入した場合**
外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
· **皮膚に付着した場合**
即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
皮膚の刺激が続く場合には医者の診察を受ける
· **眼に入った場合**
コンタクトレンズの有無を確認し、外す。
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する
· **飲み込んだ場合**
水で口を洗う
吐かずに、即医者を呼ぶ
嘔吐が自然に起こる場合は、誤嚥を防ぐために頭を腰より下に保つ。
· **医師に対する特別な注意事項** 対症療法と支持療法を行う。
· **急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** めまい
· **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

(3ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　バージョン番号: 4　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(2ページの続き)

*

項目 5: 火災時の措置

· **消火剤**
· **適切な消火剤**
CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
周辺の状況に合わせた消火措置を取る
· **使ってはならない消火剤** 全開状態で放水
· **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性**
蒸気は空気より重く、長距離を移動し、低地に蓄積することがある。発火または引火の恐れがある。
火災時や加熱時には圧力が上昇し、容器が破裂して爆発する危険性がある。
引火性。蒸気は発火源に移動し、引火するおそれがある。
· **消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
· **特別な保護装備:**
酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用
爆発および火災ガスは吸い込まない
完全防護服を着用
· **その他の情報**
危険な容器は水放射で冷却させる
汚染された消火水は分けて回収、下水処理場に送り込んではならない

*

項目 6: 漏出時の措置

· **人体に対する注意事項,保護具及び緊急時措置**
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
製品の流出および漏れにより、特に滑る危険が大きい
着火源に近づけないこと。
蒸気は空気より重い。 地面に沿って広がったり、狭い場所に溜まったりする。
· **環境に対する注意事項**
地下・土壌に浸透させない
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
· **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
こぼれた液は、砂、土、バーミキュ
ライト、珪藻土などの不燃性の吸収材で密閉して回収し、容器に入れ、地域の規則に従って廃棄する。
食べこぼしの始末にペーパータオルなどの可燃物を使用しないこと。
十分な換気を心がける
· **他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 1 3 項参照

*

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

· **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
エアゾールの発生を防ぐ
作業現場には、安全シャワーと洗眼設備を設置すべきである。
蒸気は空気より重い。ピットや狭い場所での蓄積に注意すること。
· **火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
蒸気は空気と結合すると、爆発性混合物を発生する場合がある

· **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
· **保管**
· **保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する
· **同じ場所に保管する際の注意事項:** 酸化、酸性成分とはいっしょに保管しない

(4ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　　バージョン番号: 4　　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(3ページの続き)

· **保管条件に関するその他の注意事項:**
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
熱および直射日光は避ける
· **保管クラス:** 3
· **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

*

項目 8: ばく露防止及び保護措置

· **許容濃度等**

· **作業場において限界値の監視を要する成分:**	
67-64-1 アセトン	
OEL	長期値: 475 mg/m³, 200 ppm
79-20-9 酢酸メチル	
OEL	長期値: 610 mg/m³, 200 ppm

· **生物学的許容値を持つ原料:**	
67-64-1 アセトン	
OEL-B	40 mg/l 試　料: urine 試料採取時期: Within 2h prior to end of shift 物　質: Acetone

· **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとになっている

· **設備対策**
· **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
· **保護具**
· **一般防止措置および衛生措置:**
化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
作業中の飲食、喫煙はしない。鼻をすすらない
休憩の前、作業終了後には手を洗う
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
洗眼台と安全シャワーを作業場の近くに設置すること。
製品のしみ込んだ雑巾をズボンのポケットに入れて持ち歩かない
· **呼吸保護器具:**
換気が不十分な場合には呼吸保護マスク着用
有機蒸気用フィルターA
· **手の保護:**

保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
· **手袋材**
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
· **手袋材の浸透時間** 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
· **眼の保護:**

EN166に準拠したサイドシールド付き安全眼鏡。
NIOSH（米国）またはEN166（EU）などの適切な政府規格で試験され、承認された眼保護具を使用してください。

詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

(5ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　　バージョン番号: 4　　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(4ページの続き)

· **体の保護:**

作業保護服

身体保護具は、製品の特性、活動、暴露の可能性に応じて選択する必要がある。

· **周辺への曝露の制限と監視** 製品を排水溝に入れないこと。爆発の危険性。

項目 9: 物理的及び化学的性質

· 基本的な物理及び化学特性に関する情報	
· 一般指示事項	
· 物理状態	液状
· 色	製品説明書どおり
· 臭い	特徴的
· 嗅覚閾値	決まっていない.
· 融点／凝固点（混合物の場合は,記載省略可）	決まっていない
· 沸点又は初留点及び沸点範囲	55.8–56.6 °C
· 可燃性	発火しやすい
· 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
· 下限:	2.6 Vol %
· 上限:	16 Vol %
· 引火点	-10 °C
· 自然発火点	455 °C
· 分解温度	決まっていない.
· pH 約 20 °C	7
· 粘性:	
· 動粘性率	決まっていない.
· 力学的:	決まっていない.
· 溶解度（混合物の場合は,記載省略可）	
· 水:	完全に混合できる
· n-オクタノール／水分配係数（log値）（混合物の場合は,記載省略可）	決まっていない.
· 蒸気圧 約 20 °C	233 hPa
· 蒸気圧 約 50 °C	800 hPa
· 密度及び／又は相対密度	
· 密度 約 20 °C:	0.85 g/cm³
· 相対的密度	決まっていない.
· 蒸気密度	決まっていない.

· その他のデータ	
· 外観	
· 形:	液状
· 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
· 発火温度:	プロダクトは自然発火しない
· 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
· 状態の変化	
· 気化速度	決まっていない.

*

項目 10: 安定性及び反応性

· **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　バージョン番号: 4　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(5ページの続き)

· **化学的安定性**
· **熱分解/回避すべき条件:**
高温では、爆発性の蒸気と空気の混合物が形成される可能性がある。
加熱により容器の圧力が上昇し、破裂の危険がある。
· **危険有害反応可能性**
引火点以上に加熱し、およびあるいは噴射、噴霧の場合に空気中に発火性の混合物が生成される場合あり
酸化剤と激しく反応
· **避けるべき条件** 熱と静電気放電。
· **混触危険物質** 強酸および酸化剤
· **危険有害な分解生成物** 一酸化炭素と二酸化炭素

*

項目 11: 有害性情報

· **毒性学的影響に関する情報**
· **急性毒性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

· **分類上の LD/LC50 値:**

ATE (急性毒性推定値)		
口	LD50	37,050 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	95 mg/l (rat)

67-64-1 アセトン		
口	LD50	> 5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	> 10,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	76 mg/l (rat)

79-20-9 酢酸メチル		
口	LD50	3,705 mg/kg (rabbit)

· **皮膚腐食性／刺激性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
· **眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性** 強い眼刺激
· **呼吸器感作性又は皮膚感作性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
· **生殖細胞変異原性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
· **発がん性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
· **生殖毒性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
· **特定標的臓器毒性（単回ばく露）** 眠気又はめまいのおそれ
· **特定標的臓器毒性（反復ばく露）** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
· **呼吸器に危険** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
· **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
· **毒性に関する補足注意事項:**
暴露経路:吸入および摂取により体内に吸収される。
吸入の危険性:20℃でこの物質を蒸発させると、すぐに有害な空気汚染に達する。
高濃度の蒸気を吸い込んだ場合又、口から吸い込んだ場合に麻痺に似た症状と頭痛、めまいなどが起きる

*

項目 12: 環境影響情報

· **毒性**

· **水生生物に対する毒性:**

67-64-1 アセトン	
EC50 (96 h)	8,800 mg/l (Bacteria)

· **残留性・分解性** 本質的に生分解性
· **生態蓄積性** 製品は生物濃縮しないと考えられる。
· **土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
· **PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント**
· **PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）:** 情報なし
· **vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）:** 情報なし

(7ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　バージョン番号: 4　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(6ページの続き)

· **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
· **他の副作用**
· **その他のエコロジーに関する注意事項:**
· **一般注意事項:**
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない

*

項目 13: 廃棄上の注意

· **化学品(残余廃棄物) ， 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で ， かつ ， 環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報**
· **勧告:**
推奨される管理階層
- 廃棄物を最小限に抑える;
- 汚染されていなければ再利用する;
- 可能であればリサイクルする。
- 可能であればリサイクル。

家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
リサイクルについて廃棄物処理業者に問い合わせる
使用済み、劣化または汚染された製品は、有害廃棄物として分類される場合がある。
有害廃棄物を分類し、その運命を決定する者は、国および国際的な法律に従って資格を有していなければならない。

· **洗浄されていないパッケージ:**
· **勧告:**
汚染されたパッケージは十分に空にし、適切な方法で洗浄した後にリサイクルできる
容器は空でも危険である。 引き続きすべての注意事項を守ること。
関係当局の規則に従って処分する
容器は、たとえ「空」であっても、加熱すると可燃性及び／又は危険な蒸気を発生させる残留物を含んでいる可能性がある。空の容器の上や近くで、切断、穴あけ、研削、溶接、または同様の作業を行わないでください。
他の廃棄物と混合しないこと。
· **推薦する洗剤:** 水、場合に応じて洗剤も使って

項目 14: 輸送上の注意

· **国連番号** · **ADR/RID/ADN, IMDG, IATA**	UN1139
· **品名(国連輸送名)** · **ADR/RID/ADN** · **IMDG, IATA**	 UN1139 COATING SOLUTION, special provision 640D COATING SOLUTION
· **国連分類(輸送における危険有害性クラス)** · **ADR/RID/ADN, IMDG, IATA** · **分類** · **危険物ラベル**	 3 可燃性液体成分 3
· **容器等級** · **ADR/RID/ADN, IMDG, IATA**	 II
· **環境危険:**	情報なし
· **ユーザー用特別予防措置** · **ケムラー符号:**	警告: 可燃性液体成分 33

(8ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　バージョン番号: 4　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(7ページの続き)

· EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-E
· Stowage Category	B
· MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
· 輸送/その他の説明:	上記規定によれば危険はない
· ADR/RID/ADN	
· Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
· IMDG	
· Limited quantities (LQ)	5L
· Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
· UN "模範規制:	UN 1139 COATING SOLUTION, 3, II

*

項目 15: 適用法令

· 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
· 化審法

· 既存化学物質
内容成分はリストアップされていない

· PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)
内容成分はリストアップされていない

· PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)
内容成分はリストアップされていない

· PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)
内容成分はリストアップされていない

· 毒物及び劇物取締法:劇物
内容成分はリストアップされていない

· 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの
内容成分はリストアップされていない

· 毒物及び劇物取締法:毒物
内容成分はリストアップされていない

· 毒物及び劇物取締法:特定毒物
内容成分はリストアップされていない

· 労働安全衛生法
· 危険物

· 爆発性の物(施行令別表第1第1号)
内容成分はリストアップされていない

· 発火性の物(施行令別表第1第2号)
内容成分はリストアップされていない

· 酸化性の物(施行令別表第1第3号)
内容成分はリストアップされていない

· 引火性の物(施行令別表第1第4号)

67-64-1	アセトン

(9ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　バージョン番号: 4　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(8ページの続き)

· 可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

· 特定化学物質等

· 第一類物質

内容成分はリストアップされていない

· 第二類物質

内容成分はリストアップされていない

· 第三類物質

内容成分はリストアップされていない

· 名称等を通知すべき有害物(別表第9)

67-64-1	アセトン	17
79-20-9	酢酸メチル	185

· 製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

· 四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

· 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

· 第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

· 第二種有機溶剤等

67-64-1	アセトン
79-20-9	酢酸メチル

· 第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

· 強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

· 消防法

67-64-1	アセトン
79-20-9	酢酸メチル

· 海洋汚染防止法

67-64-1	アセトン
79-20-9	酢酸メチル

· 特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

· 特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

· 特定物質

内容成分はリストアップされていない

· 大気汚染防止法

67-64-1	アセトン
79-20-9	酢酸メチル

· 水質汚濁防止法

· 有害物質

内容成分はリストアップされていない

· 指定物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.01.17　バージョン番号: 4　改訂日: 2024.01.17

化学品の名称 Concrete Primer

(9ページの続き)

· **GHS ラベル要素**
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
· **絵表示** GHS02, GHS07
· **注意喚起語** 危険

· **危険と定められた成分をラベル表示:**
アセトン
· **危険有害性情報**
H225 引火性の高い液体及び蒸気
H319 強い眼刺激
H336 眠気又はめまいのおそれ
· **注意書き**

P210	熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
P241	防爆型の電気機器／換気装置／照明機器／機器を使用すること。
P303+P361+P353	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
P305+P351+P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P405	施錠して保管すること。
P501	現地/地域/国/国際規定に従い内容物･容器の露出

· **国内規定:**

· **使用上の制約に関する注意事項:**

等級	割合 % 表示
NK	80.0

· **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

· **データシート作成部門:** 製品安全部。
· **縮約と二文字語:**
ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
引火性液体　区分2: Flammable liquids – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分2: Serious eye damage/eye irritation – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性　区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
特定標的臓器有害性(単回暴露)　区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3
· *** 前の版からデータを変更**